

昭和61年度（昭和61年3月1日から昭和62年2月28日まで）事業計画

I 会議

会議名	開催回数	開催月（予定）	議案
通常総会	1	4月	60年度事業報告、収支決算、財産目録 61年度事業計画、収支予算、理事、監事、評議員選挙等
評議員会	1	62年2月	61年度事業報告、収支決算、財産目録 62年度事業計画、収支予算、次期役員候補推薦
理事会	7	4月(2回), 6月, 9月, 10月, 12月, 62年2月	月次事業報告、会計報告、緊急事業計画委員会設置、評議員会、総会提出議案の決定、表彰者決定等
編集委員会 運営委員会	6	4月, 7月, 9月, 11月, 62年1月, 2月(東京)	会誌、講演大会、図書刊行等の方針決定、 俵論文賞、ヘンダーソン賞の選考
和文会誌分科会	11	8月を除く毎月1回(東京)	「鉄と鋼」の編集
欧文会誌分科会	11	8月を除く毎月1回(東京)	「Transactions ISIJ」の編集
講演大会分科会	6	隔月(東京)	講演大会、討論会の企画、実施
出版分科会	4	(東京)	図書類の編集企画、刊行
MP専門委員会	4	(東京)	講演大会における萌芽・境界技術部門の企画・運営
企画委員会	8	4月, 6月, 7月, 9月, 11月, 12月, 62年1月, 2月(東京)	事業計画、定款諸規程の変更立案、予算決定等
会計分科会	7	3月, 6月, 9月, 11月, 12月, 62年1月, 2月(東京)	予算決算、補助金の処置
表彰奨励選考分科会	3	4月, 8月, 11月	他の学協会からの依頼による表彰奨励の推薦
研究委員会	6	隔月	本会の研究業務の計画立案遂行と講習会講演会の企画等
技術講座 小委員会	5	4月, 6月, 9月, 11月, 62年2月(東京)	西山記念技術講座、白石記念講座の企画、実施
鉄鋼工学セミナー委員会	6	5月, 6月, 9月, 11月, 62年1月, 2月(東京)	第12回セミナーの実施、第13回セミナーの企画
国際交流委員会	2以上	随時	国際交流活動の企画立案ならびに推進
特別資金運営委員会	1	62年1月	特別資金の運営ならびに支出審議
一般表彰選考委員会	2	7月, 62年1月	協会の一般表彰各賞候補選定
次期役員候補 選考委員会	1	62年1月	協会役員候補選定

II 刊行

会誌「鉄と鋼」
欧文会誌「Trans. I.S.I.J.」
鉄鋼技術総覧
特別報告書

16冊 毎月

12冊 毎月

12冊 毎月

随時

日本鉄鋼標準試料

会誌(和文・欧文)

特別報告書その他刊行物

会員名簿、会員章

「鉄鋼技術総覧」

常時

常時

常時

常時

常時

III 分譲

IV 技術情報サービス

図書室公開	常時
文献検索オンライン端末機の利用	常時
数値データ集整備公開	常時

V 講演会・講習会・国際交流

名 称	開 催 数	開催日(場所)予定	テ ー マ・そ の 他
第111回講演大会	1	4月2日, 3日, 4日 (東京大学)	
第112回講演大会	1	10月20日, 21日, 22日 (名古屋大学)	
西山記念技術講座	第112回 第113回 第114回 第115回 第116回 第117回	5月15日, 16日(東京) 5月21日, 22日(大阪) 9月2日, 3日(東京) 9月17日, 18日(大阪) } 62年2月(東京, 大阪)	} 鋼管製造技術の現状と将来 } 最近の電気炉操業技術の進歩 } 最近の製銑技術の進歩
白石記念講座	第10回 第11回	6月10日(東京) 11月10日, 11日(東京)	電子材料の製造技術 軽合金・製造・利用技術の最近の動向
第12回鉄鋼工学セミナー	1	7月27日~8月2日(藏王)	
第5回日本・チェコスロバキア合同シンポジウム	1	9月(東京)	鉄鋼材料の損傷劣化(仮題)
第4回日本・ノルディック諸国プロセス冶金学シンポジウム	1	11月(東京)	新らしい製銑製鋼を開発するための基礎と応用 (仮題)

VI 委 員 会

委員会・部会名	開 催 数	開催月(場所)予定	研 究 テ ー マ・そ の 他
共同研究会			
運営委員会	2	6月, 12月(東京)	共同研究会の運営方針の決定
総務幹事会	2	5月, 11月(東京)	共同研究会の運営に関する情報交換
製銑部会	2	5月(川鉄・水島) 10月(中山・合鉄)	研究発表, 新設, 改修報告 研究発表, 新設, 改修報告
コークス部会	2	6月(鋼管) 秋(三菱化成)	研究発表並びに操業データの交換 研究発表並びに操業データの交換
製鋼部会	3	3月(新日鉄・君津) 7月(川鉄・水島) 11月(住金・小倉)	重点テーマ「不純物成分の除去技術」 未定 未定
電気炉部会	2	6月(合同製鉄・関西製鋼) 10月(吾嬬製鋼)	未定 未定
特殊鋼部会	3	3月(鋼管・福山) 6月(住金・製鋼所) 9月(大同・星崎, 日金工・衣浦)	未定 未定 未定

委員会・部会名	開回 催数	開催月(場所)未定	研究テーマ・その他
圧延理論部会	3	6月(川重・神戸) 10月(未定) 62年2月(未定)	その都度圧延理論に関する研究発表 〃 〃
鋼板部会			
分塊分科会	2	5月(住金・小倉) 11月(钢管・京浜)	条)「要員配置と合理化計画」 条)「分塊歩留向上対策」 板)「半成品の品質保証」の関係
厚板分科会	2	5月(新日鉄・八幡) 11月(川鉄・千葉)	「T M C P」 「要員合理化」の関係
ホットストリップ分科会	2	春(川鉄・水島) 秋(新日鉄・君津)	「加熱炉」 未定
コールドストリップ分科会	2	春(钢管・福山) 秋(新日鉄・広畑)	未定 未定
条鋼部会			
大形分科会	2	春(合鉄・大阪) 秋(钢管・福山)	未定 未定
中小形分科会	2	5月(钢管・福山) 秋(東伸・姫路, 合鉄・姫路)	Aグループ:「設備保全について」 Bグループ:「品質の実態と改善取組状況」 未定
線材分科会	2	6月(新日鉄・君津) 秋(大同・知多)	「要員配置と省力化」 未定
钢管部会	2	6月(新日鉄・八幡, 神鋼・長府) 12月(住金・鹿島, 钢管・京浜)	「钢管のN D Iについて」 未定
継目無钢管分科会	2	3月(東京)	熱間押出関係共通テーマ 「冷間加工工程の物流管理について」 「熱押用ビレット加工について」 マンネスマン関係共通テーマ 「寸法精度について」 「歩留管理とその向上について」 未定
溶接钢管分科会	2	3月(大阪)	電弧溶接関係共通テーマ 「スパイラル造管機のロール組替について」 「製造ラインにおける品質および技術管理体制」 電縫・鍛接管関係共通テーマ 「電縫钢管の段取り替えについて」 「鍛接管の圧延について」 未定
熱経済技術部会	2	9月(東京)	「副生ガスの使われ方について」(仮題) 未定
計測制御部会	3	3月(東芝・本社) 7月(日新・呉) 11月(住金・鹿島)	研究発表 〃 〃
品質管理部会	2	7月(山特・本社) 秋(新日鉄・八幡)	研究発表 〃
機械試験小委員会	2	5月(新日鉄・君津) 11月(川鉄・水島)	研究発表 〃
非破壊検査小委員会	3	3月(新日鉄・大分) 夏(協会) 秋(钢管・京浜)	研究発表 〃 〃
亜鉛めっき鋼板部会	2	6月(未定) 12月(未定)	未定 未定
運輸部会	1	秋(神鋼・加古川)	未定
調査部会	隨時	東京	未定

委員会・部会名	開催回数	開催月(場所)予定	研究テーマ・その他
鉄鋼分析部会			
化学分析分科会	4	春(東京) 秋(川鉄・水島)	未定 未定
ほたる石分析小委員会	4	春(東京)	未定
機器分析分科会	4	春(東京) 秋(川鉄・水島)	未定 "
鋼中非金属介在物分析小委員会	4	春(東京) 秋(川鉄・水島)	未定 "
表面分析小委員会	4	春(東京) 秋(川鉄・水島)	未定 "
設備技術部会			
銑鋼設備分科会	2	6月(三菱重工) 秋(川鉄)	春: 製鋼設備 秋: 製銑設備
圧延設備分科会	2	春(日新・吳) 秋(住重)	「油圧サーボ装置の管理」 「圧延設備の自動化」 未定
電気設備分科会	2	春(住金・和歌山) 秋(神鋼)	「デジタル可変速駆動システムの適用実態と今後の動向」 秋: 未定
耐火物部会	2	6月(東京・神田学士会館) 秋(川鉄・千葉)	I I S I 耐火物シンポジウム併催 主に製鋼関係について
原子力部会	1	未定	未定
技術小委員会			未定
特許小委員会			未定
N I S 材料検討小委員会	1	6月(協会)	N I S 材料調査に関する検討
特定基礎研究会			
運営委員会	2	6月, 12月	企画, 運営, 調査
石炭の炭化反応機構部会	未定	東京	研究報告
鋼材の表面物性に関する基礎研究部会	1	未定	鋼材表面の分析技術, 物性・応用技術に関する報告書の刊行, 及びシンポジウム開催
画像解析による材料評価部会	4	未定	画像解析システムの開発
電磁気冶金の基礎研究部会	3	未定	電磁気力の冶金プロセスにおける諸現象の理論解析と応用研究
鉄鋼材料の相界面・結晶粒界の設計と制御部会	3	未定	鉄鋼材料の相界面・結晶粒界の原子構造およびその高温挙動の解析
鉄鋼基礎共同研究会		随時	
運営委員会	2	6月, 12月	企画, 運営, 講習
鉄鋼の環境強度部会	4	5月(協会) 8月(東京) 11月(新日鐵・八幡) 61年2月(京都)	海洋環境下の鉄鋼の環境強度に関する共通試験の実施と資料の調査収集
高純度鋼部会	5	未定	最終報告会
鉄鋼の結晶粒超微細化部会	3	5月, 10月, 62年2月(東京)	高純度鋼の諸特性の解明 結晶粒の微細化機構, 諸性質の解明と実用化研究

委員会・部会名	開催回数	開催月(場所)予定	研究テーマ・その他
鉄鋼の急速凝固部会	4	3月, 5月, 7月, 11月	鉄鋼の急速凝固現象、凝固組織に関する冶金学的および伝熱工学的基礎研究
界面移動現象部会	3	8月(東京) 10月(東京) 12月(東京)	研究計画 "研究報告
標準化委員会	1	5月	各分科会報告の審議とJIS原案および協会規格の承認
幹事会	4	5月, 7月, 10月, 62年2月	JISおよび協会規格作成方針の検討および標準化の諸問題検討
普通鋼分科会	10	3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 9月, 10月, 11月, 12月, 62年 1月	JISの見直しその他普通鋼に関する問題点の審議
特殊鋼分科会	6	3月, 4月, 6月, 7月, 10月, 62年2月	JISの見直し、特殊鋼規格全般の問題
線材分科会	4	5月, 8月, 11月, 62年2月	JISの見直し
钢管分科会	4	5月, 8月, 10月, 62年1月	JISの見直し、钢管規格全般の問題
機械試験方法分科会及び幹事会	8	3月, 4月, 6月, 7月, 8月, 10月, 11月, 12月	機械試験全般の問題およびISOの検討、基準片の製作及び検討
鋼質判定試験分科会	4	4月, 6月, 10月, 62年2月	鋼質判定に関する試験方法のJISの見直し
日ソ油井用钢管分科会	1	8月	油井用钢管規格、技術資料の収集、および検討、コメントの作成
鋼材表面欠陥分科会	3	3月, 6月, 10月	鋼材形状及び外観きず用語の定義の見直し
S I 単位対策小委員会	3	3月, 6月, 9月	銑鋼規格をSIに切換えるためのパンフレットの作成
I S O 鉄鋼部会	2	3月, 11月	S C各分科会報告の審議、日本代表者の派遣決定
S C 1 分科会	4	3月, 4月, 10月, 62年2月	I S O / T C 17, I S O / T C 11 / S C 1,
S C 2 "	3	5月, 9月, 12月	I S O / T C 5, I S O / T C 67及び
S C 3 "	3	4月, 8月, 10月	I S O / T C 164に関する提案事項の検討、
S C 4 "	4	3月, 4月, 9月, 12月	日本コメントの作成、共同実験等
S C 5 "	1	10月	
S C 7 "	2	5月, 8月	
S C 8 "	3	8月, 10月, 62年2月	
S C 9 "	2	3月, 9月	
S C 10 "	3	3月, 6月, 10月	
S C 12 "	3	5月, 7月, 10月	
S C 15 "	1	5月	
S C 16 "	2	4月, 7月	
S C 17 "	2	5月, 10月	
S C 18 "	2	5月, 62年2月	
S C 19 "	4	3月, 5月, 9月, 12月	
T C 67 "	1	11月	
T C 5 "	5	3月, 4月, 7月, 8月, 62年2月	
T C 164 "	4	4月, 7月, 10月, 12月	
E C "	4	5月, 8月, 11月, 62年2月	
I S O / T C 164 / S C 2 東京会議		9月8日～9日	金属の機械試験中延性に関するISO会議
I S O / T C 164 東京会議		9月10日～12日	金属の機械試験に関するISO会議
データシート部会	4	4月, 8月, 11月, 62年2月	分科会報告の検討、テーマの選定、企画
構造用鋼の機械的性質分科会	3	4月, 10月, 62年2月	手持データの収集、共同実験の立案

委員会・部会名	開催回数	開催月(場所)予定	研究テーマ・その他
高温引張データシート分科会	4	5月, 7月, 10月, 62年1月	高温引張特性データの収集, 解析
破壊革性データシート分科会	2	6月, 12月	破壊革性データの収集
高温強度研究委員会	1	5月(東京, 以下同じ)	事業計画, その他総括審議, 分科会活動報告
高温熱疲労試験分科会	2	未定	未定
金材技研クリープデータシート連絡分科会	1	未定	第3期クリープ試験の実施
クリープ強度外挿法分科会	2	未定	未定
切欠き効果試験分科会	5	未定	「ひずみ範囲分割法による切欠き部の高温低サイクル疲労き裂発生寿命評価の検討」
高温脆化分科会	2	未定	未定
材料研究委員会	4	4月, 7月, 10月, 62年2月	研究テーマ「鉄鋼の変態挙動」
国際鉄鋼技術委員会		随時	I I S I 技術委員会および国際会議への協力 第18回I I S I 技術委員会, 日本開催の支援
鉄鋼科学技術史委員会		随時	鉄鋼に関する科学, 技術の歴史の解明
熱延プロセス冶金研究委員会	4	未定	熱間加工時及びその後におこる金属学的現象の研究
低炭素鋼板研究委員会	3	未定	薄板用低炭素鋼を対象とし, 低濃度多元系としてのphysical metallurgyの確立
チタン材料研究会	4	3月, 6月, 8月, 11月	β 合金, 破壊革性, 凝固, 加工性
鉄鋼標準試料委員会	2	6月, 62年2月	標準試料に関する事項
常任委員会	6	4月, 6月, 8月, 10月, 12月, 62年2月	製造計画, 標準値の決定
教育委員会	随時		
鉄鋼技術情報センター運営委員会	2	6月, 62年1月	センター情報管理活動
編集委員会	6	3月, 5月, 7月, 9月, 11月, 62年1月	技術情報誌編集
図書資料委員会	4	3月, 6月, 9月, 12月	センター図書資料
情報検索委員会	6	3月, 5月, 7月, 9月, 11月, 62年1月	情報検索
共同研究会	1	秋	未定

VII 特別の会計による事業

1. 特別資金による事業

- | | | |
|--|--------------------|----|
| (1) 表彰 | (2) 湯川記念講演会の開催 | 随時 |
| 渡辺義介賞, 西山賞, 服部賞, 香村賞, 渡辺三郎賞,
野呂賞, 俵論文賞, 渡辺義介記念賞, 西山記念賞の授
与 | (3) 石原, 浅田研究助成金の交付 | 随時 |
| 1回 4月 | (4) 日向方齊学術振興交付金 | 随時 |
| 浅田賞, ヘンダーソン賞, 三島賞, 林賞, 山岡賞の授
与 | (5) 浅田記念文庫の寄贈 | 随時 |
| 1回 10月 | | |

2. ISO幹事国業務

(1) 会議

会議名	開催回数	開催月	場所
I S O 運営委員会	3	9月, 12月, 62年2月	東京
T C 17 諮問部会	4	5月, 7月, 9月, 11月	東京 なおWG会議を随時開催予定
S C 1 諮問部会	6	3月, 4月, 7月, 9月 9月, 11月, 62年1月	東京およびその他

ISO/T C 17関係会議

	開催月	場所
S C 1	5月	ローマ
S C 3	6月	パリ
S C 4	5月	ミスコルク(ハンガリー)
S C 7	秋	パリ
S C 10	春	デュッセルドルフ
S C 12	9月	ボーランゲ(スエーデン)
S C 13	秋	デュッセルドルフ
S C 16	4月	オスロ
S C 19	4月	ミラノ
WG 16	3月	デュッセルドルフ
T A G 2	未定	ジュネーブ

(2) T C 17幹事国業務

1) T C 17総会のフォローアップ事項

S C 20およびT C 17直属のWG 17, WG 18の新設をはじめ、総会での決議事項の推進を図る。

2) T C 17/E C会議(1962年春・イギリス)の準備

議題検討のための事前打合せをアメリカおよびヨーロッパにて各1回実施予定。

3) S C会議への参加

S C 3, S C 4, S C 16をはじめとし1961年に予定されているS Cの主要会議に出席し、問題点の把握、調整、審議の促進を図る。

4) 文書管理の強化

I S O Directives(1985年版)にて文書の保管責任が規定されたことを考慮し、I S O事務局にて保管中の文書につき、重要度、保存期間、廃却基準等を明確にする。

T C 17およびT C 17/S C 1の文書共に適用する。

5) 日常業務

- i 新規案件の採否および割当て……新処理方式への参加
- ii 規格の5年見直しの新方式の採用
- iii D PテキストのPメンバー投票、採否、コメントの処理
- iv D I Sのメンバー国投票のコメントの処理、修正テキストの作成
- v 年次報告書の作成
- vi Mementoの改訂、その他中央事務局からの要請

による業務

(3) T C 17/S C 1幹事国業務

1) 第11回S C 1ローマ会議の開催

第11回S C 1会議については、昭和61年5月19日から1週間、イタリア、ローマでの開催が決定している。

前回会議以降、S C 1活動の効率的運営及び積極的展開をはかってきたが、これらの集大成としてのローマ会議の成功が61年度最大の課題となる。S C 1会議については、開催国議長制を採用しており、事務局の意向をイタリア人議長に十二分に理解しておいてもらうことが、会議の成否の大きなポイントになるため、議長予定者、主要国との事前打合わせを十分に行い、対処していく予定である。

予定されている主要議題は、下記の通りである。

- i S C 1作成規格のタイトル及び活動指針改正に関する事務局提案の審議
- ii 各ワーキング・グループ(11WG s)の活動報告の審議
- iii 原子吸光法の通則審議
- iv 今後の新課題の検討

2) 国際規格最終案の作成

ローマ会議では、4~5件のI S O草案の審議終了を予定しており、これらについては、関係各国と十分に連絡をとりつつ、迅速なる規格最終案の作成をはかっていく。

なお、61年度には、国際規格案4件がI S O規格として発行される予定である。

3) ワーキング・グループ活動促進化支援

ローマ会議では、新たにワーキング・グループを2~3程度新設する予定である。これらのワーキング・グループについては、すぐに活動を開始できるよう、十分な助力を行っていく予定である。

3. 各種委員会等

委員会・部会名	開催回数	開催月(場所)予定	研究テーマ・その他
高級ラインパイプ 共同研究委員会	随時	未定	高級ラインパイプに関する諸研究
業務分科会	随時	未定	高級ラインパイプの研究遂行に関する諸業務調整、企画
バーストテスト 技術分科会	随時	未定	長尺大径ラインパイプの破壊機構の解明、靱性評価法の確立
水素誘起割れテ スト技術分科会	随時	未定	サワーガスラインパイプの水素誘起割れ評価法の確立
日本圧力容器 研究会議			
運営委員会	3	3月、6月、12月	企画、運営、調整
材料部会	3	3月、6月、12月	3専門委員会についての企画、運営、調整
圧力容器用鋼材 専門委員会	3	3月、6月、11月	溶接継手部の靱性値のばらつきに関する冶金的解明(共同研究)
水素脆化 専門委員会	3	4月、7月、12月	水素侵食限界(共同研究) 水素脆化(共同研究)
非破壊試験 専門委員会	3	4月、7月、12月	Round Robin Test 実施と解析
新素材試験評価 調査委員会			
運営委員会	1	3月(東京)	最終報告書原案の検討
本委員会	1	3月(東京)	最終報告書の承認
構造用鋼材の機械的 性質調査研究委員会	随時	未定	構造用鋼材の機械的性質に関する調査研究
インド製鉄所 コンサルタント業務	1	3月	バンプール製鉄所近代化計画の予備調査